

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あすなろつばさ			
○保護者評価実施期間	2024年11月5日 ～ 2024年11月29日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数)	30
○従業者評価実施期間	2024年12月2日 ～ 2024年12月 18日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者のほとんどの方に個別支援計画について理解して頂けている	保護者の方と面談機会も少ない中で、その機会により丁寧に子どもの様子や保護者の思いなど一緒に確認し、こちらからもお伝え出来るように心掛けています	自己決定支援も大事にする観点で利用児本人との面談や、個別支援計画に基づいて職員間での意思統一が出来るように定期的なケース会議の開催などを取り組んでいます
2	利用児、保護者ともほとんどの方に事業所の支援に満足して頂けている	子どもたちのやりたい気持ちを尊重しながら、職員も一緒に楽しめるように心掛けています	今後も楽しく過ごせるような環境整備や支援プログラムをチームで考えて行けたらと思います。また、送迎など保護者のニーズを今後確認しどうすれば対応できるのか検討していけたらと思います
3	職員の数が国の基準より多く配置出来ている	運転手も支援を行う事で、療育についての理解やその子の特性を知り、職員全体で連携をとっていけるように取り組んでいます	量より質だと考えているので、今後も研修や独自のケース会議を深めていき、より子どもたち一人一人と丁寧に関わっていけるように取り組んでいきたいと思っています

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリー化や構造化された環境に全てがなっていない	元々保育所だった建物をお借りしているので、スロープはありますが段差が高かったりなど配慮できていない部分があります	今後必要に応じて修繕や自分たちで出来る環境整備を行っていきたいと考えています
2	定員数とスペース（部屋）の課題	多機能事業所という事で部屋を分けていることもあり、定員数が一つの場所に集まるのが難しいなどの課題があります	来年度から、もう一部屋保育の場所として使用することでより子どもたちの選択肢が広がるように工夫していきます
3	地域との交流について	地域と交流する機会がなかなか難しく、どういった形で出来るのか検討している最中です	今後別の事業所との交流や、散歩での清掃活動など地域との交流が出来るような取り組みを検討していきたいと考えています

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 あすなろつばさ

公表日 2025年1月10日

利用児童数 36

回収数 30

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27	3	0	0		子どもの定員に合わせたスペースの確保を心掛けていきます
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	27	1	0	2		職員数に関しては基準より多く配置していますが、それが周知できるように工夫していきたいと思います
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	3	0	1	バリアフリー化に関してはそうではないかなと思います	建物の年数もあり、改善出来る所は改善していますが不足している部分があるかと感じます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	1	0	3		子どもたちと一緒に清掃をし、出来るだけ清潔に保てるように心掛けています
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	2	0	1	こまめに色々と報告してくれていて安心しています	一人ひとりの特性を理解しながら今後も職員全体の質の向上を目指していきたいです
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	27	1	0	2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29	0	0	1		今後も本人や保護者の方に理解して頂けるように作成していきたいと思います
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	0	0	3		今年度から変更された個別支援計画の中で、今後もより丁寧な説明をしていけるように心掛けていきたいと思います
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	2	0	1		保護者の方と毎回、直接お話出来ない部分もありますが、面談時等で丁寧な説明をさせて頂けたらと思います
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	0	0	2		週に1回利用の子もいるので、出来るだけ行事が分散できるようにしています
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	2	3	10		今年度、他事業所の放課後等デイサービスとの交流などを計画しています
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	0	0	1		書類を見るだけではわかりにくい部分があると思いますが、出来るだけ気になる点に対してお伝えできたらと思っています
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	0	0	1		引き続き、計画書に基づいた説明をさせていただきたいと思います
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	27	1	0	2		親子イベントや交流会など実施し、個別に必要な家庭に対して面談など実施させていただいています
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	27	0	0	3	最近利用していないのでそこまでお話出来ていません	ほとんど利用していない状況でも、たまに行く事で安心出来るような環境を本人や保護者との連携を取りながら工夫していきたいです
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	0	0	2		定期的に面談をさせていただき、本人の様子や保護者の意見など今後も聞かせて頂けたらと思います
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	0	0	3		出来る限り個別支援計画に沿った、子どもたちの自信を積み重ねられるような支援を実施していきたいです
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	27	1	0	2		今後、兄弟同士の交流が出来るような会も検討していきたいと思います

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	1	0	0		出来る限り迅速に職員や場合によっては上司と相談しながら対応させていただいています
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1	0	1		連絡ファイルがありますが、時間に追われて活用出来ていない現状があります。何か別の方法でより良い伝達方法を検討しています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	27	0	0	3		上記の別の方法の中で、写真など保護者の方が見て安心できるような発信も出来たらと考えています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	1		職員全体に周知し今後も留意していきます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	2	0	4	感染症について、一人でも児童が感染した場合はこまめに連絡を頂けるとありがたいです	学校との連携の中で、事業所内の感染が拡大していると予測される場合は一斉メールなどで通知出来るようにしていきたいです
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	0	0	4		非常時に対応できるように災害用トイレや備蓄など準備している段階です。また、定期的に避難訓練や火災訓練等実施しています
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	1	0	2		職員が固まらず全体を見れるような職員集団の意識作りを今後もしていきたいと思っています
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	0	0	2		出来るだけ事実を確認し、保護者の方にお伝え出来るように心掛けています
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	2	0	0	利用時は楽しそうに過ごしているとの事で安心してはいますが、本児が通所前にコワイと答えてしまします	毎日の利用ではない中で、こういったことが好きでどうすれば安心できるのか、一人ひとり考えて行けたらと思います
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	28	1	0	1		子どもたちが楽しく過ごしてもらえるように今後も行事などを検討していきたいと思っています
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	1	0	0	預かりの時間帯や場所等、こちらの仕事の都合に合わせてとても柔軟に対応して頂き感謝しています	対応が難しいこともあるかと思いますが、出来る限り保護者の方のニーズにあった対応が出来るようにしていけたらと思います

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		あすなろつばさ		公表日			2025年1月10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	今年度は定員数より少ない利用児の対応をし、スペースと支援を優先しています	今後利用定員を増やす場合保育室を分けてスペースを適切にしていく必要があります	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	0	国の基準より多く職員を配置しています		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3	スロープをつけたり工夫をしています	物置も、子どもにとっては落ち着ける空間になるので、そういった場所も有効活用出来るように工夫していきたいです	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	出来るだけ毎日掃除をしています	老朽化など根本的な問題はありますが、清掃などで清潔に保つ努力をしています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	3	子どもが静かな環境でいたい時に気付いてそれを保証できるように心掛けています	多機能の為、部屋数が限られているので難しい問題ではありますが、時と場合によっては部屋を借りて子どもの生活を保証していきたいと考えています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1	毎月の会議で気になる子どもの様子を職員で確認し、必要であればケース会議を開いています	パートの職員もいる中で全員でのPDCAは難しいですが、出来るだけ目標を立てて実施していきたいです	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	今回頂いた意見を集計し、次回職員会議で話し合おうと思います	必要な部分は改善につなげたり職員の意思統一に努めていきたいです	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	必要な場面で職員と一対一で意見を確認する場面も設けています	必要な部分は全体で確認し、改善につなげたいと思っています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定です	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	伊都での研修や、法人内外での研修も周知し参加しています	職員全体での質の向上を目指して、全体で参加する研修も増やしていきたいです	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		今後は更に職員の声も取り入れて計画を作成していきたいです	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		管理者の思いが職員の思いとなるような取り組みを検討しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		五領域を個別に確認しながら、自分たちの支援を更に高めていきたいです	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		必要に応じた対応を試みています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	基本的に子ども一人一人の必要な支援内容を設定しています	地域連携というのが今後の検討課題だと考えています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	パート職員にもその日の活動を主になって行ってもらっています	設定保育の中で日案を作成し、その日の職員で打ち合わせをして活動しています	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	全体活動での行事や活動を工夫して取り組んでいます	子どもたちの楽しんでいる様子を含めて次月にプログラムを設定したりしています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	低学年が多くなっているのもその辺りも考慮しながら支援を考えています	その子よっての特性もある中で、全職員が共通認識をして支援を行う事が大事だと考えています
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	打ち合わせが必要な場面では事前に職員に周知し、打ち合わせを行っています	パート職員の出勤時間や出勤場所も違うので全体での打ち合わせは難しい
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	その日あった出来事などを個別のノートに記入しています	送迎業務や事務作業もあり、主体で終了後の打ち合わせは難しいが、必要事項をまとめて次の日やツールを活用して共有に努めていきたいです
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	上記の通りです	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0		今後職員会議などでも周知しながら支援につなげていきたいです
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	子どもの思いを尊重しながら楽しめる工夫をしています	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	基本的に自発管が参加しています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	必要な家庭に関しては福祉機関や医療とのケース会議などに参加しています	今後もそのネットワークが広がるように交流を深めていきたいです
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	行事予定をいただいたり、必要な場合は連絡調整を行っています	学校によっては連携が難しいこともあるので、今後どういったアプローチが必要か検討していきたいです
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	事前に会議を設けて、その子の情報共有に努めています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	必要に応じて情報を提供しています	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	必要に応じて連携を図っています	今後スーパーバイザーからの研修も検討していきたいです
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	0	今年度、別の放課後等デイサービス事業所との交流などを計画しています	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		送迎などの関係で常に保護者と話をする機会を設けるのは難しいですが、出来るだけ保護者の方と共通理解出来るような関係を築いていきたいです
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	個別に必要な家庭に応じて家族支援を心掛けています	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	変更があった際に書面上や口頭で説明させていただいています	利用者負担金に対してはもうすこし分散化出来ないかなど県や国にも働き掛けたいです
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	出来る限り本人、保護者の意思を確認しながら計画を作成させていただいています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	保護者の方と一緒に支援内容を確認しながら、同意をもらっています	保護者の方とお会いできる機会が少ないのですが、その時間を大事な機会と捉えて大切にに使わせていただきたいと考えています

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	必要であれば、相談員も一緒に面談を実施させていただいています	保護者から信頼していただけるような職員集団でありたいと考えています
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	保護者交流会や親子イベントなど兄弟などと一緒に参加できる予定を検討しています	お父さん同士の交流する機会や兄弟の交流も今後出来るように計画していきたいと思います
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	何かあった場合は相談員にも報告しながら迅速に必要な対応が出来るように心掛けています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	毎月放課後デイ事業所のお便りを配布させていただいています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0	法人のおまつりなど実施しています	事業所では地域の方との交流をどう進めていくか、今後検討していきたいです
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	マニュアルは作成しています	訓練を実施した際に保護者への周知はすくない気がするので行事として明記して今後実施していきたいです
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	散歩時に避難経路の確認など実施しています	伊都消防に協力いただいて、火事を想定した避難訓練などを実施していく予定です
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	保護者の方から面談や書類でお知らせ頂いています	必要な情報は職員会議などで伝え、全員で把握できるように努めています
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	今のところ対象児がいないので対応をしていません	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		安全計画に基づいて定期的に職員に周知し支援につなげていくために、今後検討していきたいと思います
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		家族に対しても、周知できるように方法を検討していきたいと思います
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	事案があった際には報告をし、全体で気を付けていけるように配慮しています	今後も大きな事故のないようにヒヤリハットを活用していきたいと思います
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	法人や事業所で研修機会を作り実施しています	新しい職員もいる中で定期的に実施し、職員の質の向上を目指していきます
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0		